



NEKKEN/WAKANKEN JOINT SEMINAR

第2回交流セミナー



平成24年2月15日(水)・16日(木)
富山大学
和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館3階会議室
(富山市杉谷2630)



プログラム

2月15日(水)

- | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--------------|
| 1. 開催の挨拶(16:00-16:20) | 富山大学 和漢医薬学総合研究所 所長
長崎大学 熱帯医学研究所 所長 | 清木育夫
竹内 勤 |
| 2. 生薬の二面性: 漢方薬資源と創薬資源(16:20-18:40) | 富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 | 小松かつ子 |
| 3. 和漢薬DBに関して(16:40-17:00) | 富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 | 田中 謙 |

2月16日(木)

- | | | |
|---|---------------------|-------------------|
| 1. 漢方アジュバントプロジェクト～熱帯医学との接点を求めて～(9:00-9:20) | 富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 | 小泉 桂一 |
| 2. 気候変動と感染症(9:20-9:40) | 長崎大学 熱帯医学研究所 教授 | 橋爪 真弘 |
| 3. 漢方薬を使った感染症媒介蚊コントロールの可能性(9:40-10:00) | 長崎大学 熱帯医学研究所 研究員 | 胡 錦萍 |
| <休憩(10:00-10:15)> | | |
| 4. 紫雲膏の主要活性成分であるシコニンの新たな作用(10:15-10:35) | 富山大学 和漢医薬学総合研究所 助教 | 林 周作 |
| 5. エチオピアにおける皮膚リーシュマニア症に対する紫雲膏の臨床試験(10:35-10:55) | 長崎大学 熱帯医学研究所 教授 | 平山 謙二 |
| 6. 伝承薬の臨床開発におけるアジアのネットワークの提案(10:55-11:15) | WHO-TDR 臨床コーディネーター | Laothavorn Juntra |
| <休憩(11:15-11:30)> | | |
| 7. 動物胆の脂質代謝制御作用(11:30-11:50) | 富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 | 渡辺 志朗 |
| 8. ビロリ菌感染症とその病因(11:50-12:10) | 長崎大学 熱帯医学研究所 教授 | 平山 壽哉 |

熱帯医学と和漢薬研究の新展開
—新しい医療体系の構築をめざして—